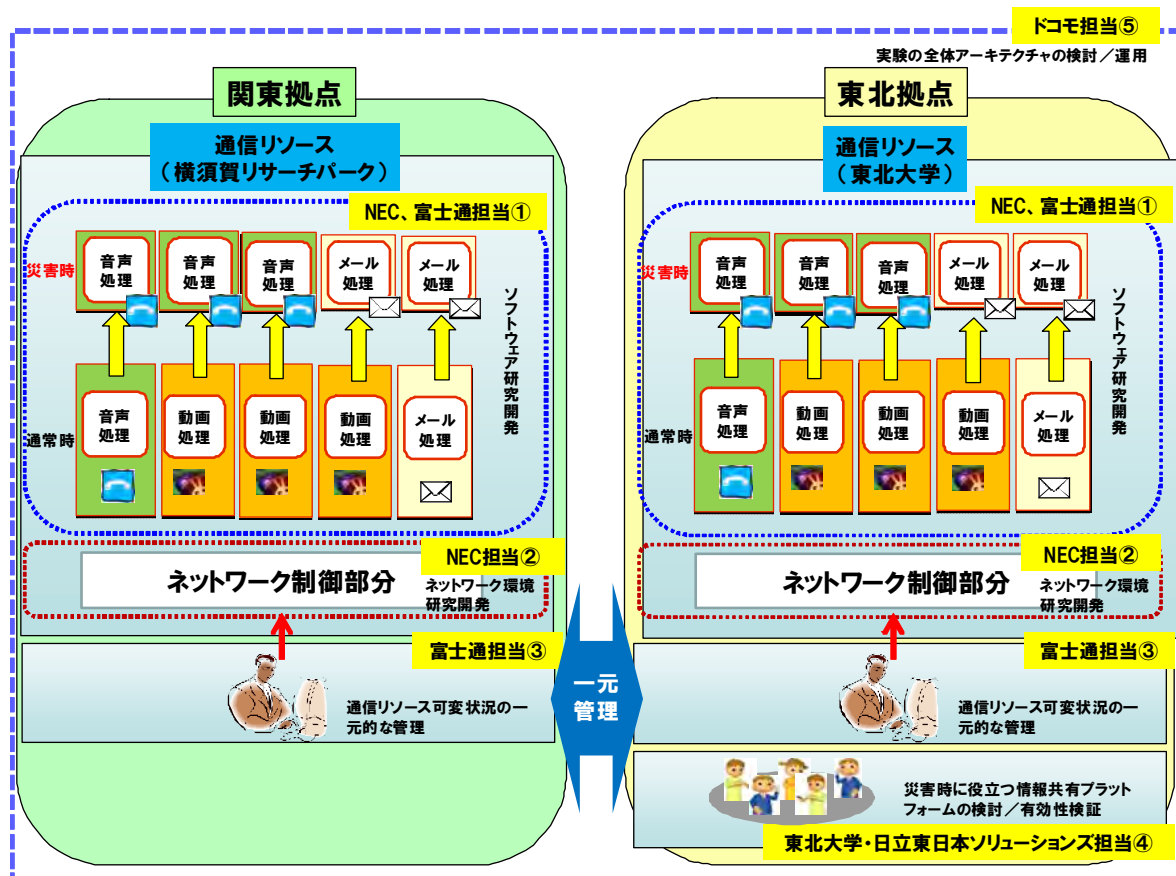


実証実験内容のイメージ

大規模災害発生時に、動画再生や音楽などの通信を制御し、安否確認等で最も利用される音声通話やメールを優先的に通信しやすくすることにより、迅速に通信混雑を解消させる技術の実験。



●各社・大学の役割

各社・大学名	概要
ドコモ	・実証実験の全体アーキテクチャの検討および運用(図⑤)
東北大学	・災害時に役立つ情報伝達に適した情報共有プラットフォームの検討(図④)
NEC	・通信混雑時に優先度の高い通信サービスに通信リソースを割り当てる技術の研究開発(図①) ・通信混雑時に優先度の高い通信サービスを可能な限り接続するネットワーク環境の研究開発(図②)
日立東日本ソリューションズ	・災害時に役立つ情報伝達に適した情報共有プラットフォームの有効性の検証(図④)
富士通	・通信リソースを柔軟に割り当てるリソース制御基盤技術の研究開発(図①) ・通信混雑時のネットワーク上のサーバやルータ等の接続の可変状況を一元的に管理できる運用管理技術の研究開発(図③)